

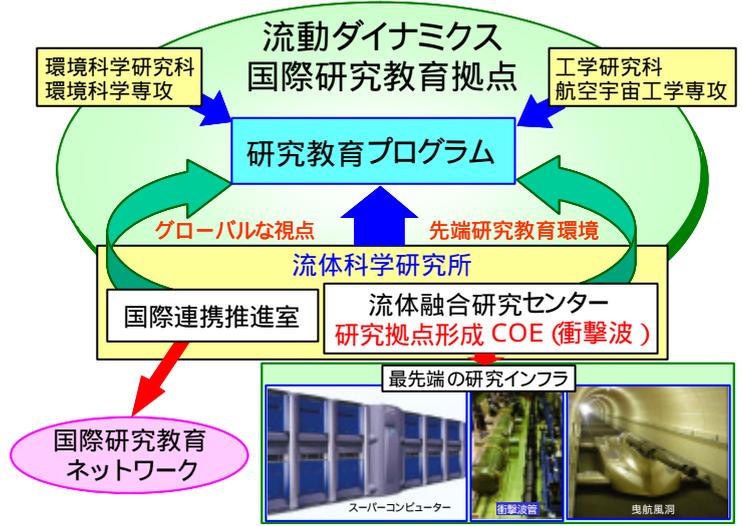
【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	東北大学
拠点のプログラム名称	流動ダイナミクス国際研究教育拠点
中核となる専攻等名	流体科学研究所
拠点リーダー氏名	圓山 重直

《拠点形成の概要》

ナノスケールからメガスケールの広範な時空間における種々の流動現象の基礎学理を捉え、独創的な流動機能を創成し、さらには応用展開までを行う。国際相互リエゾン等の世界ネットワークを活用して研究を推進することで、人類社会の持続的発展に貢献できる、高い実用展開能力と国際性、広い視野と高度な専門性を兼ね備えた人材を育成する。また同時に、流動ダイナミクス研究の世界的中核拠点の構築を目指す。環境科学研究科環境科学専攻と工学研究科航空宇宙工学専攻が、流動研究の国際展開を行っている流体科学研究所と密接に連携して、研究教育拠点グループを形成し、国際研究プロジェクトを実施する。

研究プログラムは、“強干渉流動システム”、“衝撃波流動機能”、“熱・物質循環流動”の三つが柱となる。教育プログラムは、国際的人材育成プログラム（海外相互インターンシップ）、実学主義に基づく主導的研究実践教育プログラム（出る杭伸ばす教育）、産学官連携教育システムプログラム等を実施し、博士後期課程在学の若手研究者の海外派遣、海外からの研究者の招へいを行う。また高度な流動情報を集積し、国際研究教育拠点としての役割を果たしていくための基盤の充実も行う。具体的には国際連携プログラムである海外相互リエゾンオフィスの設置、衝撃波研究会アジア太平洋支部事務局、国際連携推進室の設置、外国人研究員の雇用を推進する。本プログラム事業終了後には、「流動ダイナミクス国際研究教育コア（仮称）」を本学で設置予定の国際高等研究教育機構等の中に設置して、本学の理念である「門戸開放主義」を实践した国際的研究者育成を図る。さらに詳細な情報は



さらに詳細な情報は <http://www.ifs.tohoku.ac.jp/21coe/index.html> を参照されたい。